

みんなの全断連短信(第166号)

平成23年4月1日創刊

(発行責任者)伊藤 聰 (発行者)公益社団法人全日本断酒連盟 事務局

令和7年1月1日発行

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-2 ☎03-3863-1600



謹賀新年 本年も宜しくお願い申し上げます



断酒宣言の日全国一斉啓発活動報告

1. アルコール関連問題啓発全国一斉街頭キャンペーン

11月10日～16日の啓発週間を中心に、全国40都道府県で、全断連主催、厚労省、警察庁他後援により実施。

「アルコール依存症の回復を目指して」と「飲酒運転根絶」をテーマに、各地域で、道府県警、警察署、交通安全協会等の参加協力を得て、約170,000枚のチラシとティッシュを配布した。

2. アルコール関連問題啓発フォーラム(セミナー)

11月1日～11月30日の期間中に以下の10地域で、全断連及び当該地域断酒会主催、地域自治体等共催により啓発フォーラム(セミナー)を実施した。合計参加者約929名。開催地域:水戸市、宇都宮市、加須市・朝霞市・蕨市(埼玉)、名古屋市、生駒市(奈良)、神戸市、三木町(香川県)宮崎市(詳細は「かがり火」2月号に掲載)

「躍進する全断連2025」配布

1月中旬に県連事務局宛て発送します(配布部数:各都道府県連所属会員数×130%)。

B5版 本文48ページ。全国断酒会名簿最新版付

全断連主催行事報告

① 中部ブロック秋季一泊研修会(静岡)

11月2,3日、静岡県三ヶ日青年の家で開催。静岡県断酒会主管の一泊研修は70名程度の参加だが、今回は県連新記録の盛況で宿泊室が足りなくなり、急遽、ログハウスを一棟借りてなんとか開催できた。

医療11、一般1、本人81、家族24、総計117名

② 中国ブロック断酒セミナー(島根)

11月16,17日島根県立青少年の家(サンレイク)にて、(公社)島根県断酒新生会主管により開催。断酒会の活性化に向けて、「各地域における相談体制の強化について」「例会出席の重要性」「アルコール依存症に対する偏見や誤解に向けての啓発活動について」「原点回帰:家族会の意義と役割」の4分科会に分かれて熱心な討議を行った。

正会員68(アシスト6)、家族会員19、総計87名

③ 近畿ブロック断酒学校(大阪)

11月15,17日、大阪府立少年自然の家にて、(一社)大阪府断酒会主管により開催。

和気隆三氏(新生会病院名誉院長)辻本土郎氏(ひがし布施野田クリニック名誉院長)西川京子氏(野ばらの会相談室)角田三穂子氏、松本稔也氏(阪和いずみ病院)など断酒会への愛を感じる先生方に参加をいただき、断酒会の抱える問題について、講義、勉強会、意見交換等がしっかりとできた。入校者総計171名。

全断連助成金申請状況

○ 一泊・一日研修会家族参加補助金

- ・高槻市断酒会一日研修会 46,500円
- ・熊本断酒友の会 阿蘇一日研修会 22,500円

都道府県連主催行事報告

① 第51回高槻市断酒会一日研修会

11月3日、高槻城公園芸術文化劇場南館サンシュレックホールにて「一歩踏み出せば・・・」をテーマに開催。家族31、総計164名。

② 奈良県断酒連合会家族一日研修会

11月3日(日)奈良春日野国際フォーラム薨、別館にて開催。体験談を語りいただいた方の心の叫びが会場内に響き渡り聴く側も共感し合う事が出来た。医療3、福祉2、介護1、一般7、朋友断酒会16、奈良県断酒連合会17、総計46名。

③ 熊本県断酒友の会阿蘇一日研修会

11月17日、国立阿蘇青少年交流の家で開催。県内外の多くの仲間の体験談を聞き、断酒継続への力をいただいた。

久我義孝氏(あおば病院副院長)から励ましの言葉を、松永哲夫氏(益城病院副院長)に総評をいただいた。

医療6、一般5、施設職員8、施設入所者10、断酒会84、総計113名

④ 四国ブロックアメリシト一日研修会

11月23日、三木町文化交流プラザにて開催。

本人、家族を交えた体験談の発表に涙、笑いのあふれた一日研修会であった。また行政、医療の方々から激励のお言葉をいただいた。

参加者 行政・医療23、一般9、断酒会46 総計78名

⑤ 京都府断酒連合会年末一泊研修会

12月7,8日、京都市妙心寺宿坊花園会館にて開催。和気あいあいとした雰囲気の中で体験談を語りあった。

入院中の方々も含めた参加者は、体験談に聞き入り、各自元気を貰った研修会であった。行政医療21、一般51、断酒会235、総計307名

ブロック協議会報告

① 中部ブロック協議会

11月30日、12月1日、南アルプス市営温泉樹園にて開催。13名参加(山梨2、長野1、岐阜1、愛知3、静岡6)

1. 中部ブロック行事の報告、検討事項
 - ・中部ブロック春季研修会3/1～3/2(静岡)開催検討
 - ・中部ブロック山梨大会県民文化ホール4/13 実施検討
2. 全断連報告
 - ・第69回全国大会の立候補の募集について
 - ・全断連セミナーR7. 8/23～24日

- ・R7年度 SBIRTS セミナー 開催予定の希望県
静岡県 岐阜県 山梨県(検討)

3. 財政健全化について討議

全断連一県連一会員の共通理解の推進を希望

② 近畿ブロック協議会代表者会議

10月27日、神戸市中央区文化センターにて、兵庫県断酒会の担当により開催。30名参加（三重3、滋賀4、京都4、奈良4、和歌山2、大阪5、兵庫8）

1. 各会近況報告・予定

- ・三重：令和6年アルコールフォーラム 12/1
- ・京都：京都府断酒連合会一泊研修会 12/7,8
- ・奈良：奈良県セミナー報告 10/17
- ・和歌山：県断酒連合会57周年記念例会予定
- ・大阪：近畿ブロック断酒学校 11/15~17
- ・兵庫：SBIRTS セミナーin兵庫 2/9

2. 全断連報告

- ・全国（大阪）大会、近畿ブロック断酒学校、全断連セミナー

3. 近畿ブロック行事関連報告

- ・第51回近畿ブロック（兵庫）大会 8/11
- ・第49回近畿ブロック（兵庫）ソフトボール大会

SBIRTS 普及促進セミナーin山梨

10月10日、山梨県立文学館で、オンライン併用によるハイブリッド方式で開催。山梨県での開催は4回目。

日本医師会認定産業医生涯専門単位取得（会場参加）及び、生涯教育単位取得（リモート参加可）対象講座として開催。

【主催】（公社）全日本断酒連盟

【共催】山梨産業保健総合支援センター
山梨県精神保健福祉センター
山梨県精神保健協会

【主管】（特非）山梨県断酒会

【基調講演】辻本土郎氏

（ひがし布施野田クリニック 名誉院長）

「SBIRTS の活用と普及促進について」

【次第】

1. 開会挨拶：志田博和氏
（山梨県立精神保健福祉センター所長）
2. 基調講演：辻本先生
3. ワーク・ショップ：ロールプレイDVD
4. 体験談：中込雅也
5. 山梨県の依存症対策について 齋藤麻美氏
（山梨県福祉保健部健康増進課心の健康担当 副主査）
6. シンポジウム「アルコール依存症の早期発見・早期治療、継続支援モデル事業とSBIRTSの展開」
 - ・辻本土郎氏 コーディネーター
 - ・石川 真氏（白根徳洲会病院 院長）
 - ・田中久雄氏（〈公社〉住吉偕成会 住吉病院 医師）
 - ・石川一仁氏（山梨県中北保健所 主幹）
 - ・渡邊詩織氏
（山梨県立病院機構 山梨県立北病院 公認心理士）
 - ・柏木定男（山梨県断酒会 理事長）
7. 閉会の挨拶：神吉まゆみ氏
（山梨県精神保健協会 精神医療部門委員）
（山梨県精神保健協会精神医療部門委員）

8. 総合司会：伊藤文美氏

（山梨県精神保健福祉センター 次長）

9. 参加者：会場35、Web38、総計73名

会場：医療10、行政18、一般1、断酒会6

Web：医療12、行政13、一般8、断酒会5

SBIRTS 普及促進セミナーin函館

11月9日、函館市市民会館でオンライン併用によるハイブリッド方式で開催した。

【主催】（公社）全日本断酒連盟

【共催】医療法人北仁会 旭山病院

【主管】（一社）北海道断酒連合会

【後援】函館市、北海道渡島保健所、函館市医師会、
南北海道精神科医会、函館地方精神保健協会

【基調講演】和気浩三氏

（医療法人和気会 新生会病院 理事長・院長）

「SBIRTS の活用と普及促進について」

1. 開会の挨拶：山家研司氏（医療法人北仁会理事長）
2. 基調講演：和気先生
3. ワーク・ショップ：
 - （医師）白坂和彦氏
 - （患者）槌田智樹（家族）岸弘美
（断酒会員）手塚龍二
（ナレーター）常田深雪氏（医療法人溪仁会
手稲溪仁会病院 精神保健科 主任）
4. 厚労省依存症対策の説明：林和博（全断連事務局）
5. 地域からの発表：
 - (1) 飯塚 聡氏（社会医療法人函館博栄会
函館渡辺病院 精神科医長）
 - (2) 大野千晶氏（渡島保健所 健康推進課 健康支援係 主任）
 - (3) 藤田雅弘氏（医療法人文珠会 亀田北病院
地域連携室 主任）
 - (4) 岸 弘美（北海道断酒連合会 家族）
6. シンポジウム：「アルコール依存症の早期発見・早期対応から継続支援—SBIRTS について」
 - ・コーディネーター
山家研司氏（医療法人北仁会 旭山病院 理事長）
 - ・和気浩三氏
 - ・岩島貴寿氏（函館市保健福祉部障がい保険福祉課 主査）
 - ・白坂知彦氏（医療法人溪仁会
手稲溪仁会病院 精神保健科 部長）
 - ・片山英昭氏（医療法人社団イースト
かたやま内科消化器科 院長）
 - ・長船浩義氏（更生保護法人函館創成会
更生保護施設 巴寮 施設長）
 - ・高橋榮樹（全断連 北海道ブロック長）
7. 閉会の挨拶：井上陽子（北海道断酒連合会理事長）
8. 総合司会：竹内浩昭（函館断酒会）

【参加者】会場61、Web60 総計121名

会場：行政10、医療19、施設3、報道1、断酒会28
総計61名

全断連主催行事予定 - 3月まで

- 2/7~9 大雪断酒学校（旭川）
- 3/1~2 中部ブロック春季研修会（静岡）
- 3/22 全断連定例理事会